

作品No. 13

作品名 『お見舞い』

---

『アピールポイント』と『シャッターを切るに至った思い』

体調不良でお休みした先生に、早く良くなってほしいという思いで友達と雪だるまをつくれた際に撮った写真です。この写真に青春を感じた理由は、担任の先生のために親友とこういう事ができるのは高校生のうちだけだと思ったからです。わずかな雪をかき集めたり、誰が作ったかギリギリわかるようなメッセージを残したりして楽しかったことも理由の一つです。

